

(RAS遺伝子野生型)進行・再発大腸癌

アービタックス+イリノテカン療法 患者プロトコール

投与プロトコール 1クール 14日間 コース制限なし 《開始時基準 PS:0~1 年齢:18-75歳以下》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1,8	—	*Day8は5-HT3R拮抗剤なし
プレメディ	ホラミン5mg+デキサメタゾン+5-HT3R拮抗剤+生食 100mL		Day1,8	30分	
①	<b>アービタックス:</b> 初回: <b>400mg/m<sup>2</sup></b> 生食(500-アービタックス注入量)mL	初回 mg	Day1,8	初回 2時間	
	<b>2回目以降:</b> <b>250mg/m<sup>2</sup></b> 生食(250-アービタックス注入量)mL	2回目以降 mg		2回目以降 1時間	
経過観察 (1時間)	アービタックス投与終了後、ルートキープ用生食でフラッシュ:アービタックスの投与速度と同じ速度(4mL/分)以下で。以降、infusion reactionの発現に注意し、1時間経過観察。				
②	<b>イリノテカン:</b> <b>150mg/m<sup>2</sup></b> 5%ブドウ糖液 500mL	mg	Day1	2時間	

佐賀大学医学部附属病院